

問1 家族・家庭の基本的な機能にはどのようなものがあるか。5つ挙げよ。

- (衣食住などの生活を営む機能) (心の安らぎを得るなどの精神的な機能)
 (収入を得るなどの経済的な機能) (子どもを育てる,)
 (生活文化を継承する機能)

問2 よりよい生活を営むには、どうすることが大切か。

- (一人一人がこれらの機能をにない、自分のできる役割を果たすこと。)

問3 身の回りのことを自分で言い、自分自身で責任を持って行動できるようになることを何というか。

- (自立)

問4 問3の例として、他には何が挙げられるか。

- (自分のためだけでなく、家族や身近な人のためにも行動できるようになる。)

問5 仕事と生活の調和憲章を何と言うか。

- (ワーク・ライフ・バランス憲章)

問6 問5は何のために定められたか。

- (仕事と生活を両立できる社会をつくるため。)

問7 家庭の仕事には何があるか。7つ例を挙げよ。

- (食事を作る) (洗濯をする)
 (掃除をする) (子育てをする)
 (地域と関わる) (金銭を管理する)
 (介護をする)

問8 自立するためには、助けてもらうだけでなく、周りの人を助けるなど、何をすることが大切か。

- (協力)

問9 中学生からは、自分が頼られる立場にもなり、主体的に何をすることが大切か。

- (協働)

問10 問8や、問9のようにすることで何として自立することにつながるか。2つ挙げよ。

- (地域の一員) (社会の一員)

